

## 横浜市国際学生会館平成20年度事業報告

平成20年度は、学生会館開設(平成6年)以来施設運営を担ってきたノウハウを生かし、留学生に安全で快適な宿舎を提供しながら、留学生の活力を生かした市民との交流事業等を実施し、横浜市の国際化を推進するとともに、世界の知が集まる交流拠点都市づくりに貢献しました。

### 1 宿泊室等の利用実績「安全で勉学・研究に適した宿泊施設の提供」

#### (1) 臨時宿泊室以外の宿泊室の利用実績

##### ① 入居者数(延べ数)141人

● 単身室 104人/95室 ● 家族室 10人/10室(同居人13人) ● 研究者室 14人/5室

##### ② 応募の状況

● 留学生(単身室)応募者数124人/募集人数47人(倍率2.6倍)

● 留学生(家族室)応募者数26人/募集者数4人(倍率6.5倍)

● 一般学生(日本人・単身室)応募者数14人/募集者数1人(倍率14倍)

#### (2) 臨時宿泊室(5室)の利用実績 163件 1,213泊

#### (3) 研修室・ホールの利用実績 936件 50団体

### 2 自主事業実施報告(含む参加者数)「留学生の力を利用した国際理解の増進等」

#### (1) 国際理解事業

留学生による講座を開催し、市民等の国際理解を増進しました。

##### ア 児童生徒国際理解事業

###### ● 留学生による出前授業(含む英語活動への協力)

横浜市内の小・中学校で母国文化紹介の出前授業を行いました。

\* 出前授業出講 延べ27校 105クラス 参加者3,506人 出講講師延べ83人

\* 教員向け出前授業体験・説明会 実施回数2回 参加者22人

###### ● 地球村一日留学

小学生が学生会館に「留学」し、遊びを通じて留学生や外国文化に親しみました。

\* 実施回数2回 参加者40人

##### イ 留学生による語学講座事業

###### ● 留学生による語学講座

入門者を対象とした、各講座とも全11回を開きました。

\* 開講講座13講座 参加者124人

###### ● 市民と留学生との母語会話交流会

市民と留学生との共同体験や留学生の母語による交流会を通じて、相互理解を深めました。

\* 会話交流会実施回数4回 参加者数211人

##### ウ 留学生による文化講座事業

###### ● 留学生による文化講座

留学生が母国文化を紹介しました。

\* 開講講座9講座 参加者227人

###### ● 他団体との連携・共催事業

市内各地区センターなどに留学生講師を派遣し、母国文化紹介や語学学習を行いました。

\* 実施回数15回 参加者187人

#### (2) 市民と留学生との交流・地域貢献事業

市民と留学生との交流により、相互理解を図り、また、地域住民の一人として、留学生の地域活動への参加を促進しました。

##### ア 留学生チューター事業

###### ● 留学生へのチューター紹介事業

日常会話のレベルアップや論文の添削などを希望する留学生に、市民ボランティア(チューター)を紹介しました。

\* 登録チューター数 80 人、成立件数 22 件

● 日本語指導・プログラムの説明会及びチューターと留学生との交流会事業

\* 説明交流会 実施回数1回 参加者:市民 32 人/留学生 15 人

● 日本語指導法講座

留学生に日本語を指導する際の参考に資するための講座を開催しました。

\* チューターのための指導法講座 実施回数2回 参加者 29 人

イ 地域交流・地域貢献事業

潮田神社祭礼、潮田西部地区連合盆踊り、潮田西部地区連合運動会等地域行事に積極的に参加しました。

\* 祭礼、盆踊り、運動会への参加 実施回数各1回(盆踊りのみ2回) 参加者 36 人

ウ 潮田交流プラザ秋まつり

潮田地区センター、潮田地域ケアプラザと合同で、地域住民との交流の場を設けました。

(各国料理屋台村、国際喫茶、民族衣装撮影会、留学生の母国紹介、館内ツアーなど)

\* 実施回数1回 来場者 800 人

(3) 留学生生活相談事業

留学生の就職をサポートし、また留学生の住まい探しなど日常生活の相談に応じ情報提供を行いました。

ア 就職支援(就職ゼミナール)

留学生のための就職ゼミナール

日本で就職を希望する留学生のための就職ゼミナールを開催しました。

\* 実施回数2回 参加者 80 人

イ 住まい探し支援/ウ 日常生活の相談

入居者に向けて、住居に関わる情報提供を随時行い、相談が必要な入居者には個別相談を行いました。また、住居以外の日常生活での相談にも随時対応しました。

(4) 在館者相互理解事業

在館者の親睦組織である生活文化会を支援し、在館者同士の交流を促進しました。また、在館者の就職支援事業に会館 OB の協力を得て進めることができました。

ア 生活文化会支援事業(歓送迎会・スポーツ大会・年忘れ交流会等)

在館者間の親睦と交流を図るため歓送迎会等を在館者が中心となって開催しました。また、入居者の自主活動組織の活動を側面から支援しました。

イ OB による現役入居者支援事業(ホームカミング)

学生会館OBのネットワークを活かし、日本で就職しているOBが現役留学生の就職支援事業に参加協力しました。

(5) 広報事業

会館の事業を広くPRしました。

ア 『よこはま地球村』の発行

会館の事業を紹介するとともに、留学生の声や留学生をめぐる話題、また、各国文化紹介を行いました。

\* 年4回各4,000部発行

イ ホームページの運営更新

施設案内、入居案内、会館のイベント情報、ニュースレター、リンク集等

\* アクセス数 15,500 件

### 3 施設の公平・公正な運営

施設の利用者等が安心して施設を利用できるよう施設の公平・公正な運営を行いました。

① 公平な入居者審査の実施(応募者の経済状況・国際交流意欲・学業成績等の客観的な指標を設定し

て公平な入居審査を行ないました。)

- ②適正な受益者負担(語学講座等行事の参加者から参加費を徴収しました。)
- ③個人情報保護の徹底(個人情報に関する研修会への参加、定例会議での事例研究等を通じて個人情報の適正な管理について研修に努めました。)
- ④職員の配置(会館の管理・運営に必要な職員の配置を行いました。)
- ⑥職員の研修(会館運営の基本的方向性の意見交換や会館運営の課題の抽出を通じて問題の共有化を図るなど自己啓発に努めました。)
- ⑦その他(災害に備えた防災訓練を実施しました。町内会主催行事に対して会場提供等の協力を行いました。留学生が端午の節句、七夕、正月飾り、雛飾りなど日本の伝統行事に親しむ機会を作りました。)

# 収支計算書（国際学生会館特別会計）

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで

（単位：円）

科 目	予算額	補正額	流用等増減	予算現額	決算額	差 異	摘要
事業活動収支の部							
1 事業活動収入							
(1) 事業収入	(90,449,000)	( 80,000)	(0)	(90,369,000)	(90,337,550)	(31,450)	
学生会館諸事業収入	1,080,000	80,000	0	1,000,000	968,550	31,450	
横浜市指定管理者受託収入	89,369,000	0	0	89,369,000	89,369,000	0	
(2) 寄付金収入	(0)	(78,000)	(0)	(78,000)	(80,563)	( 2,563)	
寄付金収入	0	78,000	0	78,000	80,563	2,563	
(3) 雑収入	(1,401,000)	(34,000)	(0)	(1,435,000)	(1,440,111)	( 5,111)	
受取利息	1,000	34,000	0	35,000	35,960	960	
会館設備機器利用料収入	1,300,000	0	0	1,300,000	1,334,723	34,723	
雑収入	100,000	0	0	100,000	69,428	30,572	
(4) 他会計からの繰入金収入	(0)	(215,000)	(0)	(215,000)	(214,680)	(320)	
一般会計からの繰入金収入	0	215,000	0	215,000	214,680	320	
事業活動収入計	91,850,000	247,000	0	92,097,000	92,072,904	24,096	
2 事業活動支出							
(1) 事業費支出	(89,934,000)	( 4,205,000)	(0)	(85,729,000)	(84,545,370)	(1,183,630)	
留学生・市民交流事業費支出	10,394,000	577,000	200,066	10,770,934	10,770,934	0	
会館管理運営事業費支出	79,540,000	4,782,000	200,066	74,958,066	73,774,436	1,183,630	
事業活動支出計	89,934,000	4,205,000	0	85,729,000	84,545,370	1,183,630	
事業活動収支差額	1,916,000	4,452,000	0	6,368,000	7,527,534	1,159,534	
投資活動収支の部							
1 投資活動収入							
投資活動収入計	0	0	0	0	0	0	
2 投資活動支出							
(1) 固定資産取得支出	(0)	(5,420,000)	(0)	(5,420,000)	(5,420,000)	(0)	
経営安定積立資産取得支出	0	5,420,000	0	5,420,000	5,420,000	0	
(2) 他会計への繰入金支出	(736,000)	(0)	(0)	(736,000)	(736,000)	(0)	
一般会計繰入金支出	736,000	0	0	736,000	736,000	0	
投資活動支出計	736,000	5,420,000	0	6,156,000	6,156,000	0	
投資活動収支差額	736,000	5,420,000	0	6,156,000	6,156,000	0	
財務活動収支の部							
1 財務活動収入							
財務活動収入計	0	0	0	0	0	0	
2 財務活動支出							
財務活動支出計	0	0	0	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	0	
予備費支出	3,680,000	3,680,000	0	0	0	0	
当期収支差額	2,500,000	2,712,000	0	212,000	1,371,534	1,159,534	

(単位：円)

科 目	予算額	補正額	流用等増減	予算現額	決算額	差 異	摘要
前期繰越収支差額	2,500,000	132,000	0	2,632,000	2,632,021	21	
次期繰越収支差額	0	2,844,000	0	2,844,000	4,003,555	1,159,555	

### 収支計算書に対する注記

#### 1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、立替金、前払金、未払金、前受金、預り金を含めている。  
なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

#### 2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前期末残高	当期末残高
現 金 預 金	14,873,209	12,400,247
未 収 金	3,349	2,616
立 替 金	839,757	2,728,993
前 払 金	81,980	120,912
合 計	15,798,295	15,252,768
未 払 金	9,104,317	6,896,135
預 り 金	4,061,957	4,353,078
合 計	13,166,274	11,249,213
次期繰越収支差額	2,632,021	4,003,555

#### 3 事業費支出の形態別科目内訳については、次ページ以降で表示している。